



8月号 あさのがわ

2011年7月20日発行

みやちくじちしんこうかい 広報

宮地区自治振興会

甲賀市甲南町野川 8 1 8

甲南第三地域市民センター内

電話 0748-86-8518

FAX 0748-86-8519

先進地域へ視察研修

甲賀市では4月より取り組みが開始しました。自治振興会も、県内外の市町村のなかには、随分前から取り組んでおられるところが沢山あります。宮地区自治振興会では、早期に自治振興会の指針である「まちづくり計画」を作成するために、先進地域の視察を計画しました。

愛知県や富山県など、視察研修を受け入れてくれる地域を、市から教えて頂きましたが、宮地区と同じような問題を抱えているところへの研修地を探したところ、名張市の「国津地域作り組織」で伊賀市・玉滝地域まちづくり協議会に研修をお願いし、六月十八日に両地区を訪問し視察研修させて頂きました。

国津地域作り組織(名張市)

名張市の南部に位置し、地域の多くは山林が占める、清流には鮎や蛙などが棲息する自然豊かな地域、狭い平地では農業が営まれています。高齢化と過疎化といった典型的な日本の農村部の課題を抱える、反面、となりの地域は名張市最大の新興住宅地が広がります。

昭和二十九年には二二〇〇人もあった人口が、平成七年には一〇〇〇人と半減しました。児童の減少に伴い小学校の存続問題を軸に、学校のこの地域のこと、地域の未来のことを、何度もミーティングを重ね作り上げられた「アララギプラン」は国津の人々の新たな出発の導きの書になりました。先進地研修では自分達との違いを見つけ、名張で根を張る国津独自のビジョンを作成、国津は名張の「トトロの森」となり、住宅都市名張での、国津の位置づけを確立。このアララギプランは名張市政の自治振興の意識をも高める事となり地域作り組織「甲賀市の自治振興会」のきっかけとなりました。地域内「ミニミニ」バスを走らせる等独自のビジョンが多くの視察研修を引きつけている要素だと感じました。



玉滝地域まちづくり協議会(伊賀市)

玉滝地域は伊賀市の北部に位置し、北は滋賀県甲賀市と境をなす、伊賀と甲賀の対立を面白可笑しく書き立てた時代小説とは異なり、古くから宮地区とは経済的にも、姻戚関係からも繋がりが深い土地であります。中心となる玉滝は小字に区長を置き、行政区が細かく別れています。その他の横山、内保は区に区長一人の単独区と、近年開発された横山の新興住宅地とで組織しています。それぞれの区の規模が違い、必ずしもうまく機能しているとは言えないとおっしゃっていました。本年度からは、区長を含んだ組織替えや、市民センターの機能を増し、協議会の組織がうまく稼働しそうですと話しておられました。興味を引いたのは、日帰り温泉旅行の開催、地域のお年寄りの憩いの場を提供する独自のアイデアには驚かされた。

玉滝は古くは模範村として昭和初期より村の道を拡幅し新しい時代を先取りした取り組みに、全国から研修者を受け入れていたそうです。図らずも当時から「滋賀の宮村」と言われた我が宮村と近い関係にありながらもお互い切磋琢磨し合う良きライバルだったのかなあと思いにふけてしまう、そんな視察研修でした。

宮地区自治振興会「まちづくり計画」

一カ所の先進地の視察研修を終え、それをどう活かすのか、決して模倣するための研修ではなく、宮地区自治振興会にとって一番必要で且つ、一番宮らしい独自の「まちづくり計画」を作らねばならないと思いました。

国津と玉滝のお話を聞くと、それぞれに他にない取り組みを自分達のアイデアと工夫で生み出しておられました。

又未曾有の大災害から四ヶ月も経った東日本大震災では、今でも災害の大きさを原発事故故による差はありますが地域の住民たちに課せられた課題は殆ど解決できていないのが現状です。地域任せのことも沢山あるように、地域力の大切さを痛感しました。

まちづくり計画は、安心安全の確立はもちろんのこと、災害や色々な場面を想定した計画が必要です。しかし初めての取り組みであるため十分な話し合いや、人々の声を取り込む時間にも余裕がありません。

宮地区自治振興会の「まちづくり計画」は理事全員が真剣に取り組んでいる課題です。今この時点で最大にして最高のものを生み出すことは困難です。宮地区自治振興会がある限り、宮地区に人々の生活がある限り常に高いレベルで追い求めていく事が大切だと実感しました。

もっとうまく自治振興会に皆さんの声を聴かせて下さい。





宮の子どもたちが「梅もぎ」に挑戦!

六月二十八日、甲南第二小学校の3年生の子どもたちが、梅の実の収穫に汗を流しました。

甲南フロンティアパーク周辺にある梅林で、愛柑クラブ会長の田中さんの指導により、梅もぎ作業を体験しました。子どもたちの頑張りでカゴ一杯収穫することができました。

今後は自分たちが収穫した梅で、梅干し作りに挑戦。出来上がるまでの各工程を、愛柑クラブの方々に教わりながら、おいしい梅干しの完成を目指します。



「大粒見つけ!」

今年もブルーベリー園にご招待

上野川の宮ベリーブルーベリー園の開園日六月二十九日に第二小学校全校児童が招待されました。

始めにブルーベリー学習会を開催。「ブルーベリーはなぜ紫色なのか」等の疑問を子どもたちが次々と質問を浴びせる。スタッフの皆さんは、難しい質問に悲鳴を上げ、シーンもありました。その後、害虫取りや草引きのお手伝いをして、待望のブルーベリー狩りに挑戦! 六月は長雨や低温が続いたため、開園日が遅れたのですが、見事な大粒のブルーベリーに子どもたちは大喜びでした。

ブルーベリー狩りは九月四日(日)まで毎日開園(八時~一八時)されます。皆様も、一度地元の新しい特産品を味わわれていかがですか。



馬杉の祇園さん

祇園まつりは一年で一番楽しい、上馬杉と下馬杉の子ども達が主役のまつりです。

今年も、七月二十四日、花火を合図に、きれいに着飾った上・下馬杉二組十一人子どもたちが油日神社のひろばを練り歩きます。先頭が鼓(つづみ)、その後、太鼓が二列で続き、両側に一歩飛び出すように出て、また前へと進んで行きます。その後、花奪いが始まります。

少子化の影響で子ども達の人数が少なくなっていますが、次代を担う子ども達の健康や雨乞いの祭りとして、これからも受け継がれていくようみんなで応援していきたいと思っています。

| 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 |
|----|----|----|------------|------------|----|----|----------|----------|----|----------|-----------|-------------|----------------------------------|-----------|----|----|----|---------------|-------------|-------------|-------------|---|---------------------------|
| 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 |
| | | | 学区運動会(上馬杉) | 学区運動会(下馬杉) | | | 地蔵盆(上馬杉) | 地蔵盆(下馬杉) | | 地蔵盆(上野川) | 道路補修(下馬杉) | 地区別懇談会(上野川) | 第二小学校PTA奉仕作業 子供会キヤノン(予定)(上野川) | 観音念仏(下馬杉) | | | | 夏まつり(上野川・上馬杉) | 阿弥陀寺奉迎(上野川) | 福泉寺施餓鬼(下野川) | 福徳寺墓回り(上野川) | | 園西三バレーボール大会 上野川女子や歌謡演奏 |



宮の夏まつり特集



下馬杉

日時 8月6日(土) 18:00~

場所 下馬杉草の根広場

花火が上がります

ゲーム、たこ焼き、焼きそば、
やきとり、ジュース、
フランクフルト、
かき氷 他

柑子

日時 7月17日(日) 14:30

場所 柑子桜神社

健康講座・花奪い・バザー

餅まき・抽選会他

おにぎり・焼きそば 金魚すくい
フランクフルト・イカ焼き
かき氷 スーパーボールすくい
生ビール ジュース他



下野川

日時 8月13日(土)18:30~

場所 下野川ふれあい広場

各種ゲーム 抽選会 ビンゴ

花火が上がります

焼き鳥、焼きそば、おでん、ソウルマッコリ
フランクフルト、豚汁、かき氷
やわらかモツ煮込み、ジュース
生ビール、缶酎ハイ

上野川

日時 7月23日(土)18:00~

場所 上野川公民館広場

花火が上がります

ステージ:カラオケ ゲーム

クイズ大会、ビンゴゲーム

うどん 焼きそば、フランクフルト
たこ焼き、フライドポテト、わたがし

豚丼、やきとり、かき氷
生ビール、ジュース、酒

金魚すくい、ヨーヨーつり

当てもの

上馬杉

日時 8月13日(土)17:00~

場所 上馬杉改良組合事務所前

ステージ:アカペラグループ歌

早食い早のみ大会、ビンゴゲーム

金魚、スーパーボールすくい

焼きそば、カレーライス、スペアリブ

フランクフルト、

焼トウモロコシ



8月の予定表

| 7日 | 6日 | 5日 | 4日 | 3日 | 2日 | 1日 |
|-------------|----------|-------------|----|----|----|----|
| 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 |
| あたっしや広場(柑子) | 夏祭り(下馬杉) | 誓達寺施餓鬼(上馬杉) | | | | |

| 31日 | 30日 | 29日 | 28日 | 27日 | 26日 | 25日 | 24日 | 23日 | 22日 | 21日 | 20日 | 19日 | 18日 | 17日 |
|-----|----------|--------------|-----------------|-----|-----|-----|---------|-----------|--------------|--------|-------------------------|-------------------------|-------|-------------|
| 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 |
| | 墓掃除(上野川) | 夏まつり準備会(下馬杉) | 区長OR企業代表懇話会(柑子) | | | | 祇園祭(馬杉) | 夏まつり(上野川) | あたっしや広場(下野川) | 夏休み始まる | NHK朝のニュースで 宮ペリーより生中継 | NHK夕方のニュース 宮ペリーより生中継 | NHK海の | 夏まつり 祇園(柑子) |

7月の予定表

ラジオ体操に 参加しませんか

もうすぐ夏休みが始まります。夏休みの思い出の一つにラジオ体操を思い浮かべる人も多いと思います。朝六時過ぎに毎日眠い目をこすりながら、カーポートを持って広場に走っていったあの日の事を。

時代は変われども、今年もうラジオ体操が、各地で行われます。

宮地区自治振興会では、大人の子どもの健康参加を応援します。

子どもたちは、学校を離れた長い夏休みの生活によって、開放的になつて気も緩みがちです。

子どもたちの事故防止のため、自分の健康管理のため、さらには子どもたちとのふれあう機会として活用して頂きたいと思ひます。それぞれの区のラジオ体操の会場を小学校からお聞きしましたので紹介させて頂きます。

| | |
|-----|--|
| 柑子 | 岸運送前 柑子草の根ハウス 市営住宅前 ※隔週で場所を交代 |
| 下野川 | 下野川ふれあい広場 |
| 上野川 | 上野川草の根広場 診療所前 ※1カ所または2カ所検討中 |
| 下馬杉 | 下馬杉草の根広場 |
| 上馬杉 | 改良組合事務所前 |



※土日は休みです

上野川からテレビ中継

NHKがニュースの中で上野川の宮ペリーから、生中継で二日にわたり二回放映されます。

七月一九日夕方六、一〇からの「おひまわり」から、七月二〇日朝七時四十分からの「おはよう関西」内で約五分にわたり中継放送が行われます。テレビ視聴をお願いいたします。当日会場内は放送機材の車などで駐車場は使用できません。(尚、当日大きな事件や、災害のニュースがあった場合は放送されない事もあります)

関西テレビ、朝の情報番組(月、金)「よいいトク」月曜日の「産地の奥様」こちらが「さまのコーナー」で上野川のカボチャ部会と宮ペリーが取り上げられます。放送は八月八日(月)取材場所は、カボチャ畑と宮ペリーとして、上の画の二景にてカボチャ料理の取材とトミーズ健ちゃん試食が行われます。撮影は七月一八日と一九日に行われます。ぜひご覧下さい。



Ken



昭和七年発行の滋賀の宮村

『滋賀の宮村』シリーズ①

昭和七年九月に、全国の模範村として『滋賀の宮村』が紹介されました。当時の発行部数は定数で有りませんが、「見学の為訪れる人々は非常に多く、毎年千名内外又は千三百名に上つて居る」とあります。

そして、「村の自然的資源は僅かに柴・薪位を出す丘と、その丘に取り囲まれて自ら傾斜する田畑だけであり、山紫水明の美もなれば、土地から掘り出される特別の富となく、極めて平凡な山間の一小村に過ぎぬ」と紹介されています。先駆的な村としてその名を全国に轟かせたのは、この地に住む人々の団結力とあらゆる面での協力し合える体制づくりが昔から整っていたのでないかと考えます。

当時の宮村は、田2610.225反、畑375.717反、山林2140.623反等を主体とした農業を中心とした生計を営んできました。特に重粘土質の土壌から「底深く掘り起さなければならぬ」と言つた苦心や他に生活資源のないこの村が、如何に必死な状態に陥らねばならぬかなどの苦しくも又貴い経験の数々から今日のような立派な精神力を有せしめるに至つたのである」と書かれています。

この土壌に育つた宿命と、更にそれを克服した先人たちの魂に触れる事で一冊です。宮地区自治振興会の未来を考えると、貧しい農村の民を、これほどまでに支え上げた、先人のリーダーシップと逞しい行動力は、私たちの模範であり、その歴史は宝物と考へます。

何れにせよ、我々の住むこの宮村を誇りに思い、綿々と受け継がれてきた歴史や文化等を将来へ引き継ぐために、この場を借りて今後何回かシリーズで紹介していきたいと思ひます。

小学生くらいの子どもを持つ母親たちに、振興会から何か活発な支援ができれば、子育ての手助けになり、希望を持って頂けるのではないかと。

先を見据え、宮全体を考えた営農組織の検討。営農組織と言っても直接作るのではなく、他部落農業者との仲介的な業務をやっていく組織。

宮ソバのブランド化の充実。農地の放棄地の減少や米以外の産業で地産、地消も進むのではないかと。またシイタケ栽培を推進し、ブランド化したらどうか。

高齢者の長寿応援。健康管理、体力測定、健康体操、生活習慣病対策等の講座。経験者が地域のためにボランティア作業講師になってほしい。

甲南第三地域市民センター

86-8518



北田聖一



新田涼子

六月の二ヶ月間のお客様の人数を集計しました。(証明書発行110件、税金等収納111件)の内訳ですが、それ以外にも書類の預かりや各種相談、ご意見をいただいたり、JJAや郵便の用事についてお話を伺ったりしていただきました。月間累計二六九人のお客様と接することができました。

この数字は旧支所を除く地域市民センターでは市内トップです、JAさんと更に連携を深めながら、もっと多くの皆さんが気軽に立ち寄っていただける場所になるよう努めて参ります。これからも、「目指せ！地域密着型ナンバーワン！」

スポーツを通じパイプを太くする。そうすれば体協と自治振興会が協力し大きな力になるのではないかと。

敬老会への参加年齢一。市からの補助金が75歳以上からだから、敬老会への参加年齢も宮全体で75歳以上に統一してほしい

貴重なご意見のほんの一部です。今後とも受け付けています